

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 平成30 年度

市町村名	新座市			
提案事業名	ブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプ誘致&オリンピック・パラリンピック気運醸成事業			
事業期間	平成30 年度	～	平成30 年度	
事業の必要性、目的	本市は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の射撃競技の会場市であるとともに、ブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプ予定地となっていることから、市民の大会気運の醸成を図り、様々な形での積極的な参画を促すとともに、大会を契機とした市の発展につながる取組を市を挙げて実施することを目的とする。			
成果指標	(成果を検証する指標) オリンピック・パラリンピック気運醸成事業への参加人数			
	(成果検証の具体的な方法) オリンピック・パラリンピック気運醸成事業への参加人数の増加を分析する。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業の目的は、多くの市民に市内での大会の開催を知ってもらうとともに、積極的に参画してもらうことにより達成されるものであるから。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (29年12月現在)	297人	目標値 (31年3月時点)	1600人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	市ホームページ、広報紙、SNS等で周知を行う。			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成30年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 市内装飾による気運醸成(シテイドレッシング)事業	ソフト 平成30年度は東京2020大会の開催2年前に当たる年であることから、市内の大会気運を醸成するため、商店会等に設置された街灯にフラッグを掲出する。	510
② 気運醸成イベント(講演会・競技体験会)	ソフト オリリンピック・パラリンピックに関係する著名人の講演会及び競技体験会(2種目程度)を行う。	998
③ 新座市民まつり産業フェスティバルでの大会PR事業	ソフト 本市で開催する射撃競技及びブラジルオリンピック選手団の事前トレーニングキャンプを周知するためのブースを出展し、啓発品の配布を行う。	57
④ ビームライフル体験会	ソフト 東京2020大会時に市内で行われる射撃競技を周知するため、埼玉県ライフル射撃協会に御協力いただき、ビームライフル体験会を開催する。	329
⑤ 市内小・中学校におけるオリンピック・パラリンピック教育	ソフト 株式会社LIXILが提供する「義足体験教室」を市内小学校で実施するとともに、日本オリンピック協会が行う「JOCオリンピック教室」を市内中学校で実施し、オリンピック・パラリンピック教育を推進する。	293
⑥ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会新座市推進委員会	ソフト 市内関係団体の参加による推進委員会を開催するとともに、オリンピック・パラリンピックに関する知見を有する有識者を座長に迎え、市内関係団体の担当者を部会員とする「東京2020大会に向けた取組推進部会」を開催し、具体的な取組について検討・実施する。	30
合計		2,217

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	オリンピック・パラリンピックに関連するイベント・講演会・競技体験会等を開催し、市民の大会気運の醸成を図るとともに、推進委員会や関係団体との連携を図りながら、スポーツ、文化、福祉、環境などの様々な分野において取組を推進する。
成果指標の達成見込み	市ホームページや広報紙、SNS、チラシ等を活用し、イベント・講演会・競技体験会等を積極的に周知して参加を促すとともに、各小・中学校に御協力いただきオリパラ教育を推進することにより、成果指標の達成を目指す。

(記入上の注意)

【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業（ハード事業）。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業（ソフト事業）。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業
に対して市町村が補助金を交付するもの（間接補助事業）。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、
事業費の下に()書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。